

畑作等促進整備事業

令和8年度予算概算要求額 2,603百万円（前年度 2,200百万円）

<対策のポイント>

麦・大豆や野菜等の生産拡大を図るため、畑作物・園芸作物を作付けする地域において、畑地かんがい施設の整備、農地の排水改良等の基盤整備をきめ細かく機動的に支援します。

<事業目標>

農業水利施設の機能が保全され、農業用水が安定的に供給されている農地面積の割合（100%を維持）

<事業の内容>

1 ハード事業

畑作物・園芸作物の生産性向上のための畑地かんがい施設の整備、区画整理、農道整備、水稻から畑作物への作付転換等に必要な排水改良やパイプライン化等の基盤整備を支援します。

<事業イメージ>



2 ソフト事業

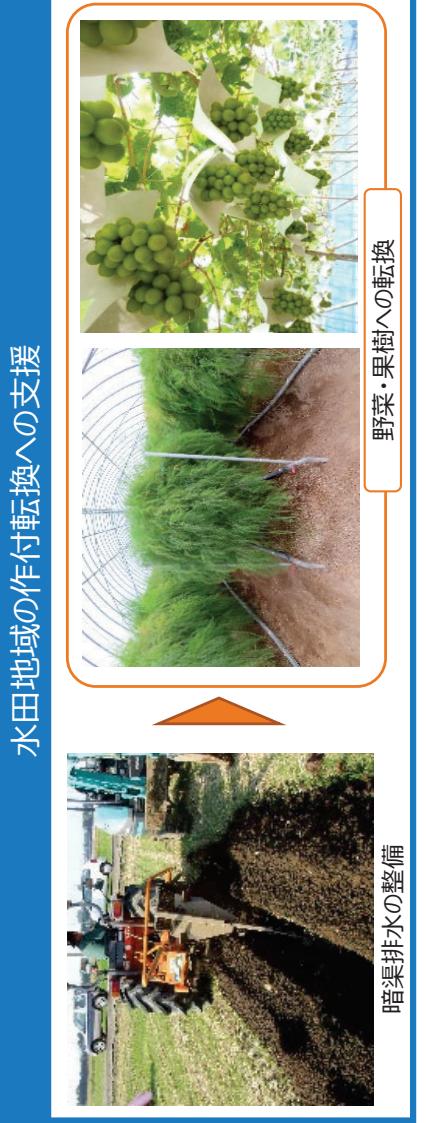
実証（ほ場）の設置・運営、農業機械・施設のリース、果樹・茶に係る新植・改植、作付転換等の営農の転換等に向けた取組を基盤整備と一體的に支援します。

【実施区域】 農用地区域（畑作物・園芸作物が作付けされる農地） 等
【実施要件】 総事業費200万円以上、農業者数2者以上、工事期間原則5年以内 等

<事業の流れ>



水田地域の作付転換への支援



野菜・果樹への転換

暗渠排水の整備

[お問い合わせ先] 農村振興局水資源課（03-3502-6246）

農業生産基盤情報通信環境整備事業

令和8年度予算概算要求額 786百万円（前年度 -）

<対策のポイント>

農業者が減少する中、生産性の向上、生産コストの低減に向け、農業水利施設等の管理の省力化・高度化やスマート農業の実装を推進するとともに、地域活性化を促進するため、農村地域における情報通信環境の整備を支援します。

<事業目標>

農業水利施設等の管理省力化等を図る情報通信環境の整備に取り組み、事業目標を達成した地区的創出（10地区）

<事業の内容>

1. 計画策定事業

- (1) 計画策定支援事業
情報通信環境に係る調査、計画策定に係る取組を支援します。また、情報通信分野の知見を持つ人材を育成する取組を支援します。
- (2) 計画策定促進事業
事業を進める中で生じる諸課題の解決に向けたサポート、ノウハウの横展開等を行う民間団体の活動を支援します。

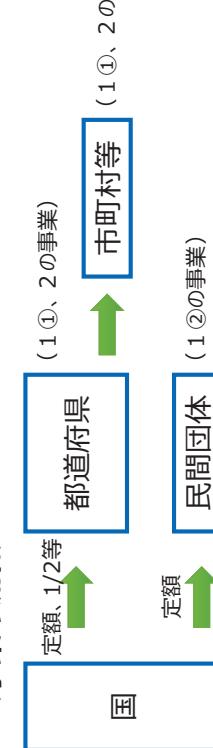
2. 施設整備事業

- (1) 農業水利施設等の管理の省力化・高度化やスマート農業の実装に必要な光ファイバ、無線基地局等の情報通信施設及び附帯設備の整備を支援します。
- (2) (1)の情報通信施設を地域活性化に有効活用するための附帯設備の整備を支援します。

【実施要件】

- ・事業実施計画を策定していること（1、2の事業）
- ・総事業費200万円以上 等（2の事業）

<事業の流れ>



情報通信施設



<事業イメージ>

